

会報 全住協

2018
3月



一般
社団法人

全国住宅産業協会

全住協協会交流会を開催

—分譲住宅見学会、講演会、懇親会などを実施—

当協会は、去る2月8日(木)、9日(金)に団体会員である東海住宅産業協会、関西住宅産業協会、九州住宅産業協会と交流会を開催した。この交流会は全住協の企業会員と各協会団体会員との相互交流を目的として毎年開催している。今年度は、関西住宅産業協会が幹事団体となり兵庫県神戸市、大阪府摂津市の物件見学会、講演会、懇親会などを実施した。

初日は、各協会の参加者がJR新大阪駅前に集合、マンションコース、戸建住宅コースに分かれ、バスで神戸市に向かった。現地では、それぞれの担当者から開発経緯や販売状況について説明が行われ、モデルルーム等を見学した。

その後、大阪市に戻り、ホテルモントレグラスマリア大阪にて「観光立国、地方創生で日本を元気に!! ~ Stay hungry, Stay foolish ~」をテーマに公益財団法人大阪観光局理事長 溝畑宏氏による講演会を開催した。講演では、大阪の外国人観光客数等の推移や大阪の観光、文化、経済等の地域資源を活用し、万博誘致やIRの開発を始めとした世界でも突き抜けた都市に発展させるための方策について熱く語った。

引き続き、懇親会では関西住宅産業協会福井理事長を始め、参加各協会の代表者が挨拶し、当協会小尾理事・総務委員長は「毎年、こうし

て各協会の会員が交流できることは有意義な機会である。今年は6月に東京で全国交流会を、また来年は大阪で第50回の節目となる全国大会を開催する予定なので、各協会の会員にぜひご参加いただきたい。」などと述べた。関西住宅産業協会友藤副理事長による乾杯の後、それぞれの地域の不動産市況や協会の活動状況などについて情報交換を行い、交流を深めた。

また、翌日は摂津市の分譲マンションを見学し、JR新大阪駅にて解散した。見学先は以下のとおり。なお、各協会からの参加者は、約130名を数えた。

[1日目見学先]

- ・マンションコース

「ワコーレ ザ・神戸トアロード」

(和田興産(株))

- ・戸建住宅コース

「里山住宅博」(㈱吉村一建設)

[2日目見学先]

- ・分譲マンション

「ローレルスクエア健都ザ・レジデンス」

(近鉄不動産(株)、大和ハウス工業(株)、名鉄不動産(株))



▲見学会



▲懇親会

会員向け研修の体系化に係る説明会を開催

当協会では、改正宅地建物取引業法に定められた従業者への体系的な研修の実施について業界団体に努力義務が課されたことを受け、階層別・職種別に体系化したオリジナル研修の開発を進めているが、来年度からの具体的な実施に向けて人材育成等の業務担当者への説明会を12月19日に引き続き、2月5日(月)に協会会議室にて行った。

説明会では、近年の人材育成に関するトレンドと社会的要請をテーマとした講演を行い、会員向け研修体系の開発経緯及び概要について説明し、研修のカリキュラム・個々の学習テーマ・教材等を紹介した。

各社からは、研修受講後のフォローの仕方や研修内容を実業務に活かすための方法などについて質問・要望が聞かれた。説明会での意見等も取り入れ、研修内容に反映させる予定。

「不動産後見アドバイザー」資格講習会を開催

新規事業委員会では、成年後見制度について東京大学と共同研究を行っているが、2月15日(木)、16日(金)に「不動産後見アドバイザー」の資格講習会を東京大学本郷キャンパスにて開催した。

この資格は、今後高齢社会が進展していく中

で、不動産業者が成年後見制度を理解しノウハウを蓄積することによって、判断能力が不十分な人も安心・安全に不動産取引を行うことが可能になることを目的としている。

初日冒頭、松崎新規事業委員長が「当委員会では、耐震・空き家・後見の3本柱で事業をやっている。当初はバラバラで活動をしてきたが、現在ではほとんど一つになっている。実際、空き家問題と高齢者問題、後見人の問題は根っこが一緒で少子高齢化の問題に行き着く。これらをまとめて活動していくと不動産に関わる社会問題の解決に繋げていけるのではないかと考えている。来年度からは一般の方にもこの資格を受けられるように準備を進めており、ますます講義内容を充実させていきたい。」と挨拶した。

2日間にわたり東京大学大学院教授や新規事業委員会委員等が講師を務め約60名が受講した。



▲講習会

目次

- | | |
|--|--|
| ・全住協協会交流会を開催…………… 1 | ・宅地建物取引士登録(5問免除)講習の
ご案内…………… 7 |
| ・トピックス…………… 2 | ・全住協山岳同好会平成30年山行計画………… 8 |
| ・平成30年度宅地建物取引士法定講習の
ご案内…………… 3 | ・会員紹介「私が社長です。」
(株)フルタイムシステム)…………… 9 |
| ・優良事業表彰受賞プロジェクト紹介
(株)アーバネットコーポレーション、
(株)フージャースコーポレーション、
(株)ハウジングネットワン)…………… 4 | ・周知依頼…………… 9 |
| | ・協会だより…………… 10 |

平成30年度宅地建物取引士法定講習のご案内

当協会では、宅地建物取引士法定講習を下記の要領で実施いたします。

1. 受講対象者

東京都、埼玉・千葉・神奈川・静岡の各県に登録済みで、新たに取引士証の交付を希望する方及び取引士証の更新を希望する方。

2. 講習日(平成30年)

	講習日		講習日
①	4月20日(金)	⑤	8月29日(水)
②	5月23日(水)	⑥	10月5日(金)
③	6月27日(水)	⑦	11月14日(水)
④	7月25日(水)	⑧	12月19日(水)

※受付開始日、締切日は協会事務局にお問合せください。

※更新の場合、有効期限の6か月前から受講できます。

3. 講習時間

9:45(受付)~17:50

4. 申し込み方法

(1) 来所による受付

受付時間 9:30~17:00

(12:00~13:00除く、土・日・祝日は休み。)

(2) 申し込み時に必要なもの

イ. 宅地建物取引士証交付申請書
(協会に備えてあります。)

ロ. カラー顔写真(全部同一のもの3枚、
神奈川県登録の場合は4枚。タテ3
cm×ヨコ2.4cm。家庭用インクジェ
ットプリンターで印刷した写真、ポラ
ロイド写真等で不鮮明なものや劣化の
可能性があるものは不可。)

ハ. 受講費用 16,500円

ニ. 印鑑 (スタンプ印は不可)

ホ. 現在お持ちの取引士証

(各都県に返納済の方は、返納受領書。)

新規の方は、登録通知ハガキ

(3) その他

①会社の宅建免許番号を控えてきてください。

②取引士資格を登録した時から現在までに、住所・氏名・本籍・勤務先に変更のある方は、申込み前に登録した各都県に変更届を提出してください。

詳細は各都県の以下の窓口にお問合せください。

- ・東京都都市整備局住宅政策推進部
不動産課免許担当：03-5320-5063
- ・埼玉県都市整備部建築安全課
宅建業免許担当：048-830-5492
- ・千葉県県土整備部建設・不動産課
不動産班：043-223-3238
- ・(公社)神奈川県宅地建物取引業協会
：045-633-3036
- ・静岡県くらし・環境部建築住宅局
住まいづくり課宅地建物班
：054-221-3072

5. 申込み先・問合せ等

(一社)全国住宅産業協会 事務局

住所 千代田区麴町5-3 麴町中田ビル8階

TEL 03-3511-0611

詳細はホームページの案内を参照ください。

6. 講習会場

連合会館

(JR御茶ノ水駅聖橋口下車徒歩5分)

住所 千代田区神田駿河台3-2-11

TEL 03-3253-1771

優良事業表彰受賞プロジェクト紹介

第7回優良事業表彰受賞プロジェクトを順次ご紹介いたします。

優良事業賞

企画・開発部門

アジールコート麻布十番

(株アーバネットコーポレーション)

[事業コンセプト]

本物件は東京メトロ南北線・都営大江戸線「麻布十番」駅徒歩8分、南北線「白金高輪」駅徒歩10分に立地しており、東京都内の中でもいわゆる、高級住宅街にあたります。

商品の企画段階では、容積緩和を受けつつ専有面積の増加を図った「地下住戸案」、「ワンルームマンション案」、「DINKS案」、「店舗付ワンルームマンション案」等、様々な模索検討を行いました。その中から収益性(賃料収入)が最も高くなると想定される「店舗付ワンルームマンション案」を採用しております。また店舗に関しては、住宅地からの集客を新たな需要と考えるコンビニエンスストアを誘致するため、コンビニの通常営業が可能な坪面積を最低限確保しました。同時に売却活動もしておりましたが、以前当社の物件を2物件購入していただいた海外の投資家が好感触であったため、買主候補として先に決め、彼らの注文を聞き入れながら設計を進めて行くという当社としては初めての事業スキームとなりました。

[商品企画]

外観デザインは、売却先の意向を取り入れアースカラーをベース色とした落ち着いたあるマンションを目指しました。また間口の広い道路面からのファサードを強調させるため、等間隔に列柱のような化粧マリオンを配置し、1階部分の外壁には黒御影石を基壇に見えるよう貼り込み、建物全体に重厚感や安定感が生まれるように工夫しました。

プランニングについては、9階棟と5階棟

からなる羊羹型のシンプルで経済的な配棟計画としております。また1階部分では道路交差点付近に店舗を配置、エントランスはホール上部を吹抜けとすることで開放的で豊かな空間が作れるように工夫しています。外構については、花壇壁面に南安錆のコブ石調御影石を貼ることで、建物外壁との一体感を演出するとともに重厚感をより強調できるように工夫しました。植栽についても常緑樹木をふんだんに取り入れました。維持管理体制は、植栽の花壇内部にタイマー式自動散水装置を設置、共用部照明には自動点灯方式を積極的に採用してメンテナンス性に配慮しました。

[事業成果]

本物件は、当社の物づくりに対するこだわりを取り入れつつも海外投資家の顧客満足度を最大限まで高めた商品となるように努力しました。その結果、賃貸マンションでありながら大手デベロッパーの分譲マンションに負けない充実した設備仕様、高級感のある共用部・外観を持ち合わせたマンションを完成させることができたと考えます。魅力的な物件に仕上がりに、エンドユーザーである賃貸入居者への賃料も高く設定でき、顧客にも周辺物件の市場価格よりも高価格で購入していただくことができました。

[物件概要]

住 所	東京都港区南麻布2-1-8
敷地面積	609.81㎡
延床面積	2,350.80㎡
住戸面積	25.52～51.04㎡
構造・規模	RC造地上9階建
住戸総数	55戸



優良事業賞

企画・開発部門

石巻テラス

(株)フージャースコーポレーション

[事業コンセプト]

本事業は、復興と中心市街地の活性化を目的とした地方都市の市街地再開発事業です。復興が目的であったこともあり、スピードが求められる事業でした。平成24年11月の都市計画決定から平成28年1月の工事完了まで約3年という短期間での事業となり、石巻市の市街地再開発第1号プロジェクトとなりました。

本事業の背景には、平成23年12月に策定した『石巻市震災復興基本計画』があります。基本計画では、「災害に強いまちづくり」、「衰退が進む中心市街地の賑わいの創出を目指すこと」が掲げられています。石巻市震災復興基本計画に基づき、地権者と専門家を交えた勉強会がスタートし、既存拠点の充実と新たな魅力をもった集客拠点を整備し、拠点間を往来する回遊路の整備等による交流人口の増加、住宅の提供等によるまちなか居住の促進が検討されました。

[商品企画]

東日本大震災後の建物として、万が一の災害に備えた安心・安全な暮らしを目指し、地上約6mの位置に厚さ約50cmの人工地盤を設け、人工地盤より上層の3～6階に住戸エリアを設定し、下層に8つの店舗と設置率100%以上の駐車場を計画し、万が一の災害時に居住者の命や財産を守る計画としております。

デザイン計画は、石巻らしさの創出を根拠としています。街の中心となる通りに対して建物がそびえ立ち外部廊下側に中庭を設けた発想は、元来、通りに対して建物を構え、建物の奥にコミュニティ空間のあった街道沿いの街並みを再現しています。人工地盤上の3階に集会室を設け、ウッドデッキと植栽で囲まれた集いの場を計画しました。一部住戸においても、母屋



と離れを中庭でつなぐ石巻の昔の町屋を再現した、中庭付の間取りを採用しました。また、石巻のシンボルとなるようにガラスとコンクリートのリズム感のある外観と、住宅の窓から溢れ出す光が街を明るくして、名も体も「石巻を照らす＝石巻テラス」存在となることを追及しました。

[事業成果]

分譲マンションの事例が少ないエリアゆえ、地域の皆様と一体となる販売戦力(商店街まわり、市役所とのタイアップ、地域新聞でのPR)や、消費者の潜在的なニーズ(高齢化、核家族化etc)にアプローチする広告により、特別な理由のあった1件以外竣工前完売を果たすことができました。特に躯体が人工地盤まで立ち上がって以降は、地域の皆様の期待も高まり、マンションへの憧れも日に日に大きくなり、石巻市再開発物件第一号として、街に希望を与えられました。

[物件概要]

住所	宮城県石巻市中央3-2-2ほか
敷地面積	Nウイング：1,967.91㎡ Sウイング：2,057.29㎡
延床面積	Nウイング：5,163.64㎡ Sウイング：5,990.72㎡
住戸面積	56.57～93.37㎡
構造・規模	PPC造(一部RC造)地上6階建
住戸総数	Nウイング：35戸 Sウイング：42戸

優良事業賞

リノベーション部門

リーヴァ海老園

(株)ハウジングネットワン

[事業コンセプト]

本事業における「新築でも中古でもない、新しい住まい」をコンセプトとした『新しい住まい』とは、新築・中古住宅それぞれの特徴を活かした住宅を意味する。新築住宅では、内外部とも未使用というハード面での魅力があるが、統一された間取りやプランでは、ライフスタイルに合わせた住みやすさのソフト面で満足度の高い住宅でない可能性がある。

一方、中古住宅においては、リノベーションによってソフト面での高い満足度が得られても、共用部や建物の改修は容易ではなくハード面に不安が残る可能性がある。

この両者のデメリットを補ったのが本物件であり、新築分譲マンション事業とリノベーション事業を展開している弊社ならではの事業である。

事業推進手法においては、リノベーションによって共用部の最新設備への取替えはもちろん外観や植栽にもこだわり、中古建物・住宅特有の「古い」というマイナスイメージの払拭に努めた。また、成約のほとんどが自社販売によるもので、リノベーション事業によって培ってきた営業販売力を活かし販売コストを削減した。

[商品企画]

本物件は、中国電力株式会社の協力のもと販売前に全住戸においてエコキュート、IH クッキングヒーターへの取替えを行い、オール電化マンションへリノベーションした。また、毎月の光熱費の試算表や電気プランの案内も合わせて商談時に提案するなど、環境面だけでなく購入者の経済面にも配慮した。

住戸内全ての住設機器も取替え、未改装住戸においてはリノベーションの際に購入者の予算や使い勝手に合わせた住設機器を選んでもらっ



た。希望者には複層ガラスの取替えも行い、防音や断熱対策にも応じた。

リノベーションした未改装住戸においては、本物件の壁式構造を活かし、購入者のライフスタイルや家事動線、住みやすさといった希望を実現したリノベーションを行った。

[事業成果]

改装済み住戸・リノベーション用未改装住戸をそれぞれ全10戸の半数ずつ販売したが、「住宅購入希望者」といっても、ハード面・ソフト面どちらを重視し、どのようなニーズを持っているのかは購入者によって異なっていた。

全10戸と小規模ではあるが、本物件の商品プランはそういった購入者の要望に応えることができ、大規模ではできない住宅の供給、住まいづくりの事業スタイルを実現した。

購入者からは、本物件で快適に生活しているといった声を実際にいただいております。本事業は購入者の満足度の高いものであったことを裏付けている。

[物件概要]

住 所	広島県広島市佐伯区海老園 2 - 9 - 14
敷地面積	703.43㎡
延床面積	1,125.54㎡
住戸面積	97.43 ~ 97.75㎡
構造・規模	WRC造地上 5 階建
住戸総数	10戸

宅地建物取引士登録（5問免除）講習のご案内

当協会では、宅地建物取引士資格取得のための受験対策講座を実施するなど不動産業界の人材育成を図るための事業を実施しておりますが、このたび、登録講習機関となっている当協会賛助会員にご協力いただき、企業会員及び団体会員協会の会員に属する従業者の方について、各社の行う登録（5問免除）講習を特別価格で受講できるようにいたしました。

登録講習修了者の合格率は19.9%と全体の合格率15.6%よりも約4ポイント高く（※）、資格取得の可能性がより高くなっておりますので、下記一覧表及び協会ホームページをご参照の上、申込みについてご検討ください。

※（一財）不動産適正取引推進機構「平成29年度宅地建物取引士資格試験実施結果の概要」から抜粋

協力賛助会員（登録番号順）

- ・株式会社東京リーガルマインド(LEC)
 - ・株式会社住宅新報社
 - ・アットホーム株式会社
 - ・株式会社総合資格
 - ・株式会社プライシングジャパン
- 協会ホームページ
[URL] <http://www.zenjukyjo.jp/>

宅地建物取引士登録講習実施機関一覧（全住協賛助会員） ※価格は消費税込

平成30年2月1日現在

機関名（企業名）	定 価	全住協会員向け 特別価格	その他 特典等	スクーリング実施エリア及び実施月							
				札幌	仙台	東京	名古屋	大阪	広島	福岡	その他
(株)東京リーガルマインド (LEC)	16,000 円	10,000円		○	○	○	○	○	○	○	全国のLEC各校 (富山、静岡、 岡山、高松、 山口でも実施)
				5~7月	5~7月	5~7月	5~7月	5~7月	5~7月	5~7月	
(株)住宅新報社	16,000 円	11,000円		○	○	○	○	○	○	○	さいたま、横浜
				6月	6月	5~7月	6、7月	6、7月	6月	6、7月	
アットホーム(株)	17,000 円	12,000円	特別価格は、早期申込のみ対象。	○	○	○	○	○	—	○	埼玉、神奈川、 兵庫
				6月	6月	5~7月	5、6月	6月		5、6月	
(株)総合資格	15,000 円	10,800円		○	○	○	○	○	○	○	全国の総合 資格各校
				4、6、7月	4、6、7月	4、6、7月	4、6、7月	4、6、7月	4、6、7月	4、6、7月	
(株)プライシング ジャパン	10,800 円	10,800円		—	—	○	—	—	—	—	—
						7月					

○本一覧は登録機関のうち、全住協賛助会員について掲載しております。

全住協山岳同好会平成30年山行計画

山登りを通じて体力増進と業界交流を深めています。

登山好きな方、興味はあるけどきっかけが無い方、ご参加ください。

3月17日(土) 景信山(727 [㍉])～陣馬山(855 [㍉]) 日帰り(初級)	北海道知床半島・羅臼岳(1661 [㍉]) 2泊3日(中級)
4月7日(土) 幕山(626 [㍉]) 日帰り(初級)	9月29日(土)～30日(日)
5月19日(土)～20日(日) 南アルプス・鳳凰三山(2840 [㍉]) 1泊2日(技量限定・上級)	那須岳(茶臼岳1915 [㍉]) 日帰り～1泊2日(初級)
6月16日(土) 上州・赤城山(1828 [㍉]) 日帰り(初級)	10月13日(土)～14日(日) 奥鬼怒山(2141 [㍉]) 1泊2日(初級)
7月20日(金)～22日(日) 北アルプス・白馬岳(2932 [㍉]) 2泊3日(中級～上級)	11月17日(土) 筑波山(877 [㍉]) 日帰り(初級)
8月3日(金)～5日(日)	12月15日(土) 丹沢・大山(1252 [㍉]) 日帰り(初級)

[全住協山岳同好会問合せ先]

協会事務局 東 TEL 03-3511-0611



フォローアップカレッジ 2018 会員募集について

(公財)不動産流通推進センター

(公財)不動産流通推進センターでは、宅建業に従事されている方が業務に役立つ知識を習得するための研修として「フォローアップ研修」を実施しており、事前にお申し込みいただくと年間でお得に受講できる「フォローアップカレッジ」制度(<https://www.retpc.jp/koshu/follow>)があります。

- 申込期間
平成30年3月30日(金)17:00まで
- 対象講座
平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日)実施のフォローアップ研修など
- A会員、B会員。それぞれ申込価格や対象講座受講料、特典が異なります。

「私 が 社 長 で す 。」

会員各社の代表者を順次ご紹介しております。(順不同)

株式会社

フルタイムシステム

代表取締役社長

原 幸一郎

(はら こういちろう)



〔代表者〕

生年月日 昭和18年3月30日

出身地 大阪府

趣味 ラグビー、ゴルフ

座右の銘 常にガッツで前向きに

〔会 社〕

住 所 〒101-0032 東京都千代田区岩本町
2-10-1

電 話 03-3851-5831

会社設立 1986年5月1日

資 本 金 4億9,800万円

主 業 務 宅配ボックス、電子制御付きボックス

売 上 52億4,751万円

関連会社 (株)フルタイムシステム八戸、
(株)フルタイムロッカー

所 属 本部

委 員 会 戸建住宅委員会、中高層委員会

会社概要

- ・ 宅配ボックス、電子制御付きボックス及びマンション生活関連施設、情報端末の開発及び製造、販売、保守運用及び管理
- ・ コールセンター業務
- ・ レンタカー及びカーシェアリング事業

トップから一言

宅配ボックスを発明し、お客様の声を聞き、利便性、安全性を熟慮した商品を開発してまいりました。この功績が認められ、創業日の5/1は宅配ボックスの日と登録されました。今後も新商品の開発を通じ、社会に貢献できるよう努力していきます。

不動産業に関わる事業者の労働基準法等の 法令遵守の徹底について

標記の件につきまして国土交通省担当部局より周知依頼がありました。

今般、労働基準法(昭和22年法律第49号)第38条の4で規定する企画業務型裁量労働制の対象としていた労働者の大半について、対象業務に該当しない、個別の営業活動等に就かせており、同制度が適用されない結果、違法な時間外労働等が認められたことから、宅地建物取引業者が都道府県労働局長から是正を囀るよう、特別指導を受けるという事案がありました。このような事案が発生したことは、誠に遺憾であります。

宅地建物取引業をはじめとする不動産業に関わる事業者は、住生活の向上等に寄与す

るという重要な社会的責務を担っており、業務の適正な運営を確保する上でも、宅地建物取引業法(昭和27年法律第176号)はもとより、労働基準法等のその他の関係法令等を遵守することが欠かせません。

各事業者においては、宅地建物取引業法を始めとして、労働基準法等のその他の関係法令等の遵守の徹底をお願いします。

貴団体におかれては、この旨、傘下会員に対し、周知徹底していただきますようお願いいたします。

定期借地権の設定による保証金の経済的利益の課税に係る 平成29年分の適正な利率について

標題のことについては、国土交通省から下記のとおり周知が図られています。

定期借地権の設定に伴って賃貸人が賃借人から預託を受ける保証金（賃借人がその返還請求権を有するものをいい、その名称のいかんを問わない。）の経済的利益の課税に係る平成29年分の適正な利率については、次に掲げる区分に応じ、それぞれ次に掲げるとおりとなる。

1. 当該保証金が各種取得の基金となる業務に係る資金として運用されている場合又は当該業務の用に供する資産の取得資金に充てられている場合
2. 上記1の場合以外で、かつ、当該保証金が、預貯金、公社債、指定金銭信託、貸付信託等の金融資産に運用されている場合以外のとき
利息に相当する金額を計算する場合の適正な利率は、平成29年中の定期預金の平均年利率（預入期間10年・1千万円以上）によることとし、平成29年分については、0.02%となる。

両建の経理の場合の適正な利率は平均的な長期借入利率によるべきであるが、0.02%としても差し支えない。

協会だより

委員会開催状況

[流通委員会]

日時 平成30年2月13日(火) 12:00~14:00
場所 弘済会館
議事 「中古住宅の市場動向とフラット35の取組みについて」「価格査定マニュアルの使い方について」等の講演並びに

安心R住宅制度への参加を審議した。



業務日誌

1月25日(木)	・事業表彰審査会を開催。(協会会議室) ・(公財)首都圏不動産公正取引協議会理事会、懇親会に牧山副会長ほか出席。 (ホテルメトロポリタンエドモント)
31日(水)	・第13回耐震化実践アプローチセミナーを開催。(東京都庁)
2月5日(木)	・研修体系化説明会を開催。(協会会議室)
8日(木)	・協会交流会を開催。(～9日、ホテルモントレグラスミア大阪ほか)
9日(金)	・宅地建物取引士法定講習を開催。(連合会館)
13日(火)	・流通委員会を開催。(弘済会館)
15日(木)	・「不動産後見アドバイザー」資格講習会を開催。(～16日、東京大学本郷キャンパス)

会報 全住協 通巻60号 発行 一般社団法人全国住宅産業協会
(平成30年3月10日発行) 編集 一般社団法人全国住宅産業協会事務局

全住協ビジネスショップのご紹介

全住協ビジネスショップは、組織委員会に設置した全住協ビジネスネットワーク(略称「ビジネスネット」)が認定した賛助会員等の取扱商品を、一般向けには行っていない特別価格・サービスにて会員企業向けに提供する仕組みです。既に17社が商品を提供しており、会員の購買におけるメリットとなるとともに、会員間のさらなる交流が生まれています。今回は、そのうち2社の取扱商品をご紹介します。
商品の詳細は、全住協ホームページの会員専用ページから「全住協ビジネスショップ専用サイト」にてご覧ください。

アットホーム(株)：名入れノベルティ「防災セット」

防災グッズを進呈することで貴店の信頼度アップ！

いざという時に役立つ防災グッズに貴店名を入れることができます。コンパクトで収納に幅をとらず、持ち運びにも便利なので、オーナーさまや契約者の方に喜ばれるノベルティです。ラベルの裏面は伝言ダイヤルの案内付き。



価 格

100セット 43,700円(税別)～
全住協ビジネスネット特典
会員特別価格
※版下代・送料別途

問合せ先 カスタマーセンター
TEL 045-330-3410 FAX 045-330-3415

(株)リビテックス：住宅設備商品の販売

会員のビルダー様特別価格で設備商品を提供します

国内の有カメーカー商品の、システムキッチン、システムバス、洗面化粧台、トイレの設備4点セットを全住協会員様特別価格にて、ご提供させていただきます。

価 格

全住協ビジネスネット特典
参考標準セット1セット 348,100円で提供
個別に見積いたします

問合せ先 営業部長：柴田 憲三
携帯電話 090-5316-8940 E-mail k-shibata@livitex.co.jp